

IMGU北海道統括支部 第11期 活動MAP

〈目的〉 わたしたちの幸せを創造し続けること

IMGU 基本理念

3つの使命

- ①安心して働くための雇用の確保と労働条件の維持向上
- ②企業の持続的な発展に向けたチェックとサポート
- ③かけがえのない豊かな環境と安心して暮らせる社会の実現

5つの大切にしたい 考え方

- ①民主的な合意形成を行い、全員で責任を持ち実践する
- ②先進的なビジョンと広い視野をもち、常に挑戦し続ける。
- ③すべての働く仲間と連帯し、一人ひとりが持つ多様性を全体の力にする
- ④対等な労使関係を維持し、誠意ある対話による創造的な結論をめざす
- ⑤高い倫理観を持つとともに、よりよい未来のための社会的責務を果たす

北海道 統括 VISION

【従業員が「誇り」と「自信」を持って働き続ける北海道随一の企業】

札幌丸井三越、函館丸井今井、北海道百科のメンバーが、各企業での仕事の「やりがい」を感じ、そこで働く「働く労働条件、環境に満足」と「働くことが出来て良かった」と感じることで、「誇りに思う」という感情を「自信」を持って抱き、働き続ける企業を実現する。

実現したい 状態

- ①お客さま、地域社会にとって必要とされるやりがいのある仕事に従事しており、会社全体が目指す姿に向かって前向きに協力し合い、情熱を持って取り組んでいる状態
- ②労働条件、環境は北海道随一であり、全ての従業員が安心して働き続けられる状態
- ③従業員と経営、上司と部下、従業員間の対話や交流が十分に図られ、円滑（かつたつ）な議論が行われる環境であり、風通しの良い社内風土である状態
- ④自分自身の成長や自己実現を実感しながら、会社に貢献している状態
- ⑤社会貢献や地域支援の活動への参画や認識が広まっており、地域社会からも認められている状態

第11期 考え方

- 各社は、再生フェーズを経て、将来に向けて成長・発展を確立する次のステージへ歩みを進めます。
- 転換期を迎える今、メンバー一人ひとりが企業戦略への理解と納得を深め、自らの意志と行動で労働条件や職場環境をより良くできるよう、北海道統括支部のビジョン“誇りと自信を持って働き続ける北海道随一の企業”の実現に向けて、各社の重点課題を踏まえた組合活動と重点政策であるVOICEサイクルの推進に取り組みます。

重点活動 ※第11期「VOICEサイクル」実現につなげる活動

経営対策活動

経営チェック&サポート 戦略浸透、課題解決
経営懇話会(経営環境、全社課題の経営対話)
職場懇話会(現場課題を中心とした所属長対話)

労働福祉活動

人事賃金制度、働く環境整備

労使協議会(春の交渉、賞与合意など)、労使部会、労使委員会(通年協議)、安全衛生、時間管理、ハラスメント防止対策委員会

VOICE活動

現場課題の対話、声の集約

限定メンバーズVOICE(雇用形態限定、動画配信)
テーマ別VOICE(所属や対象にテーマを絞り対話)
組合役員、機関会議による現場の声集約

広報活動

双方向コミュニケーション 活動見える化

組合デジタルツール(ホームページ、公式LINE、サイネージ)、会社デジタルツール(Viva Engage)、広報誌(IMGU NEWS、丸三新聞、海峡、北海道百科事典)、従業員名簿など

第11期 活動 計画

その他 分野別活動など

教育サポート活動

自己実現の支援 能力開発

セミナーや自己啓発支援など教育機会提供

政策政治活動

産業、社会に関する政策

UAゼンセン組織内議員(田村まみ、かわいたかのり)と連携した社会政策への参加

社会貢献活動

社会福祉 災害支援 地域貢献

支援団体との交流やフードドライブ、募金活動

ダイバーシティ推進活動

多様性、両立支援

仕事とライフイベントとの両立に向けた支援、情報提供等

レクリエーション活動

一体感醸成 コミュニケーション促進

会社主催団結会補助など職場内交流支援

渉外活動

主に役員活動を通じた組織活動、情報交換等

三越伊勢丹グループ
共済会 事業運営

北海道統括支部

執行委員長・副執行委員長・書記長・書記次長(北海道統括支部四役)

書記局・メンバー窓口(専従役員書記スタッフ) 札幌・函館 組合事務所

組織 運営 体制

札幌丸井三越支部

函館丸井今井直轄分会

北海道百科直轄分会

札幌丸井三越支部 執行委員

函館丸井今井直轄分会
職場区リーダー(兼評議員)

北海道統括支部 四役・執行委員

札幌丸井三越支部 評議員・職場委員

函館丸井今井直轄分会 評議員(兼 職場委員)

北海道百科直轄分会 評議員・職場委員

ALLメンバー(全組合員)